

提案票の作成要領

《全般について》

- 1 提案する方法が他の特定無線設備の種別で認められている方法を準用するものである場合は提案票 A のみ、新たな方法を提案する場合は提案票 A 及び B を提出してください。
- 2 適宜、別紙や添付資料により補足しても構いません。
- 3 提案に使用する言語は日本語としてください。
- 4 提案に要する経費は提案者の負担とします。

《各欄の記載について》

〈提案票 A〉

- 5 「特定無線設備の種別」欄には、付表 1（特定小電力機器については付表 2）に示す整理番号と略称を記載してください。
- 6 「提案の区別」欄には、募集要項 4 に示すア又はイのいずれかを選び、該当する方の□を■にしてください（手書きの場合は塗りつぶしてください。7 において同様です）。
- 7 「提案する測定方法」欄は、いずれか該当する□を■にいただき、他の特定無線設備の種別で認められている方法を準用するに該当する場合は、整理番号欄に付表 1（特定小電力機器については付表 2）に示す整理番号を記載してください。
- 8 「その他参考となる事項」欄は、他の欄に記載できなかった考慮すべき事項を記載してください（空欄でも構いません）。

〈提案票 B〉

- 9 「提案する測定方法」欄は、募集要項 2 に挙げられた既存の試験方法などを参考に、検討を求める試験方法がわかるように記載してください。既存試験方法と同じ部分は、それを引用して構いません。
- 10 「使用する測定器例」欄は、提案する測定方法で用いる測定器をわかる範囲で例示してください（具体的にはわからない欄は空欄で構いません）。